

2022年4月22日

アメリカ合衆国 大使館 気付  
ジョセフ・ロビネット・バイデン・ジュニア大統領 殿

大阪よどがわ市民生活協同組合  
理事会

## 臨界前核実験実施に抗議し、核兵器廃絶の施策をとることを求めます

貴国は2021年6月22日及び9月16日に臨界前核実験を実施していたことを明らかにしました。

核爆発を伴わないとはいえ、今回核実験を実施したことは、今後も核兵器を持ち続ける意思を表明したものと受け止められる行為です。被爆者をはじめ核兵器廃絶を求める国際世論の願いを大きく踏みにじるものであり、断じて許すことはできません。

広島・長崎に原爆が投下されて76年が経過しましたが、原爆による後遺症は今なお被爆者の命を奪い続けています。被爆者は生きているうちに核兵器がなくなることを強く願っています。また、ウクライナに対するロシアの軍事侵攻では、ロシアが核兵器での威嚇をおこなうことなど、現実的な核兵器使用の危険性が高まっています。

私たちは被爆国の国民として、また「平和とよりよいくらし」を求める生活協同組合として、すみやかな核兵器の廃絶こそが世界平和実現への道であることを確信しています。

貴国が一日も早く核兵器廃絶の先頭に立ち、今こそ「核兵器なき世界」の実現に向けて、核兵器禁止条約に加わると共に、NPT（核兵器不拡散条約）で約束した誠実な核軍縮に取り組むことを強く求めます。

以上

大阪よどがわ市民生活協同組合  
〒564-0015 大阪府吹田市幸町4-1  
TEL 06-6319-5619  
FAX 06-6381-9841